



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日
東

上場会社名 ギークス株式会社 上場取引所
コード番号 7060 URL <https://geechs.com>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 曾根原稔人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐久間大輔 (TEL) 050-1741-6928
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月13日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	25,162	6.0	625	72.8	495	445.4	494	499.6	49	—
2024年3月期	23,739	48.4	362	—	90	△84.6	82	△85.5	△1,473	—

(注) 包括利益 2025年3月期 △104百万円(—%) 2024年3月期 △1,516百万円(—%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用+退職給付費用

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	4.82	4.82	1.8	6.8	2.0
2024年3月期	△142.75	—	△41.5	1.0	0.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(注) 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失のため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7,374	2,871	37.5	267.71
2024年3月期	7,174	3,070	39.2	272.09

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,765百万円 2024年3月期 2,809百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	46	△418	226	3,606
2024年3月期	△3	317	△330	3,749

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	103	—	2.7
2025年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	103	207.4	3.5
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		51.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,200	0.1	330	28.8	300	55.0	280	40.4	170	3.5	16.46
通 期	26,600	5.7	780	24.6	700	41.3	660	33.5	400	703.3	38.72

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名)株式会社アライヴ、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	10,330,469株	2024年3月期	10,325,669株
② 期末自己株式数	2025年3月期	一株	2024年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	10,325,785株	2024年3月期	10,321,116株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	15,389	8.2	688	24.0	694	16.2	110	—
2024年3月期	14,217	9.8	555	△4.5	597	0.1	△501	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	10.70	10.70
2024年3月期	△48.57	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	6,396	2,994	45.6	282.43
2024年3月期	6,225	2,985	46.8	282.43

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,917百万円 2024年3月期 2,916百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(企業結合等関係)	14
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	21
(重要な後発事象)	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、ITフリーランスのデータベース、グローバルで活躍するITエンジニア育成など人材インフラを活かし、インターネットの普及によりめまぐるしく変化する人々の生活や企業の行動を積極的に捉え、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、永続的な企業価値向上を目指しております。当社グループは子会社6社を含む全4事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業（国内）」、「IT人材事業（海外）」、「Seed Tech事業」、「その他」の4つに分類されております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善がみられるものの、円安を背景とした物価の高騰が消費者動向に与える影響は大きく、また、海外の政策動向により、景気の先行きについては不透明な状態が継続しております。

このような状況下、当社グループは、これまで培ってきたITフリーランスやオフショアIT人材の活用のノウハウを活かすべく、事業ポートフォリオの最適化についてグループ戦略の見直しを行ってまいりました。新たなグループ戦略の方針に則り、当連結会計年度においてITソリューション事業を展開する株式会社アライヴの株式取得を行いました。

ITやAI技術の活用やデジタルトランスフォーメーションの推進によって、国内のIT市場規模は今後さらに拡大することが見込まれます。当社グループは今後、技術リソースのシェアリングやIT人材育成サービス等の従前の事業に加えて、DX・AIコンサルティング、ソフトウェア開発など事業領域の拡大を行い、日本のIT人材不足を解決する会社として総合的なITソリューションサービスを提供するグループとなるべく事業体制を構築してまいります。

このような状況の中、当連結会計年度の売上高は 25,162,448千円（前期比6.0%増）、営業利益は495,539千円（同445.4%増）、経常利益は494,535千円（同499.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は49,795千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失1,473,379千円）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

<IT人材事業（国内）>

IT人材事業（国内）におきましては、事業は好調に推移いたしました。DX施策による業務効率化に重点的に取り組み、広告宣伝費の手法の見直しによる抑制、組織強化のための増員、社内教育施策のブラッシュアップなど、持続的成長のための先を見据えた事業体制作りに注力してまいりました。また、当連結会計年度において、北海道支店と広島支店を設立いたしました。今後も地方企業のIT人材不足という課題解決に向けて、全国のあらゆる地域からIT人材が案件に参画できる環境づくりを進めてまいります。

また、当第4四半期連結会計期間より、2025年2月14日に連結子会社とした株式会社アライヴの業績を当セグメントに取り込んでおります。

この結果、当連結会計年度における当該事業分野の売上高は15,363,198千円（前期比9.0%増）、セグメント利益は1,284,091千円（同12.3%増）となりました。

<IT人材事業（海外）>

IT人材事業（海外）は、オーストラリアでカジュアル雇用人材やフリーランスを活用したIT人材に特化した人材関連事業を展開しているLaunch Group Holdings Pty Ltdの業績を取り込んでおります。人材派遣事業やMSP事業（包括的な人材管理ソリューションを提供する事業）を主にシドニーとメルボルンで展開しております。当連結会計年度は、経営体制および事業体制の見直しと人材派遣業界経験が豊富なキャリア・コンサルタントの採用に注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度における当該事業分野の売上高は9,414,655千円（前期比31.4%増）、セグメント損失は155,854千円（前期はセグメント損失135,083千円）となりました。

<Seed Tech事業>

Seed Tech事業におきましては、日本とフィリピンに拠点を構え、IT人材の育成を軸にした事業を行っております。オフショア開発受託事業やフィリピンセブ島へのIT留学事業、SaaS型DX/IT人材育成サービス「ソダテク」の提

供や、IT職未経験の若者にIT人材としてのキャリアをスタートするための研修および実務機会を与える「Seed Tech Camp」など幅広く事業展開しております。また、クライアント企業の幅広いニーズに対応し、解決策を提案する事業を新たに展開しております。

この結果、当連結会計年度における当該事業分野の売上高は329,583千円（前期比17.1%増）、セグメント利益は5,702千円（前期はセグメント損失23,132千円）となりました。

＜その他＞

その他の事業におきましては、ギークス㈱のx-Tech事業が属しており、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行ってまいりました。なお、当事業は当連結会計年度において事業より撤退することといたしました。

この結果、当連結会計年度における当該事業分野の売上高は82,304千円（前期比35.9%減）、セグメント損失は18,658千円（前期はセグメント利益4,398千円）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比較して150,906千円増加し6,452,119千円となりました。これは主に、現金及び預金が143,114千円、前払費用が52,931千円減少した一方で、売掛金及び契約資産が411,197千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して49,860千円増加し922,784千円となりました。これは主に、のれんが282,685千円増加した一方で、顧客関連資産が150,992千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は7,374,904千円となり、前連結会計年度末と比較して200,767千円増加しました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末と比較して48,513千円増加し2,652,347千円となりました。これは主に、未払法人税等が275,913千円減少した一方で、買掛金が98,364千円、未払費用が76,550千円、1年内返済予定の長期借入金が97,736千円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して351,747千円増加し1,851,408千円となりました。これは主に、長期借入金が354,316千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,503,756千円となり、前連結会計年度末と比較して400,261千円増加しました。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末と比較して199,494千円減少し、2,871,147千円となりました。これは主に、利益剰余金が53,461千円、非支配株主持分が163,352千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は37.5%（前連結会計年度末は39.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ143,114千円減少し、3,606,612千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、46,813千円となりました(前年同期は3,827千円の減少)。これは主に、減損損失540,847千円、税金等調整前当期純損失39,253千円、法人税等の支払額458,611千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、418,942千円となりました(前年同期は317,149千円の増加)。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出408,370千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、226,952千円となりました(前年同期は330,211千円の支出)。これは主に、長期借入れによる収入596,000千円、長期借入金の返済による支出188,626千円、配当金の支払額103,281千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、IT人材不足が課題となっている企業に高い技術を持ったフリーランスをシェアリングするIT人材事業、リスクリングサービスによって組織内からのIT人材創出を後押しするIT人材育成事業に加えて、DX・AIコンサルティング、システム開発など事業領域の拡大の検討を進めながら、日本のIT人材不足を解決する会社として総合的なITソリューションサービスを提供するグループとなるべく事業体制を構築してまいります。

次期の業績見通しにつきましては、売上高は26,600百万円（前期比5.7%増）、営業利益は700百万円（前期比41.3%増）、経常利益は660百万円（前期比33.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は400百万円（前期比703.3%増）を見込んでおります。

(単位：千円)

	当会計年度 (実績)	翌会計年度 (業績予想)	対前期増減率 (%)
売上高	25,162,448	26,600,000	5.7%
IT人材事業（国内）	15,363,198	17,500,000	13.9%
IT人材事業（海外）（注1）	9,414,655	8,700,000	△7.6%
Seed Tech事業	329,583	400,000	21.4%
その他（注2）	82,304	—	—
調整額	△27,294	—	—
営業利益	495,539	700,000	41.3%
IT人材事業（国内）	1,284,091	1,400,000	9.0%
IT人材事業（海外）（注1）	△155,854	△30,000	—
Seed Tech事業	5,702	10,000	75.4%
その他（注2）	△18,658	—	—
全社費用及び調整額	△619,740	△680,000	—
EBITDA	625,903	780,000	24.6%
経常利益	494,535	660,000	33.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	49,795	400,000	703.3%

（注1）IT人材事業（海外）の業績は、想定為替レートを豪1ドル=90円として日本円換算しております。

（注2）その他はギークス㈱のx-Tech事業が属しておりましたが、当事業は当連結会計年度において事業の一部を譲渡し、事業より撤退することいたしました。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,749,726	3,606,612
売掛金及び契約資産	2,319,565	2,730,763
仕掛品	496	-
貯蔵品	169	101
前渡金	11,176	9,930
前払費用	107,483	54,552
その他	127,893	61,167
貸倒引当金	△15,298	△11,007
流動資産合計	6,301,213	6,452,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,266	6,906
車両運搬具（純額）	706	109
工具、器具及び備品（純額）	7,959	3,099
リース資産（純額）	65,120	11,232
有形固定資産合計	83,052	21,348
無形固定資産		
のれん	-	282,685
顧客関連資産	507,228	356,235
その他	2,499	1,176
無形固定資産合計	509,727	640,096
投資その他の資産		
投資有価証券	34,834	25,895
敷金及び保証金	127,229	134,113
長期前払費用	3,166	6,677
繰延税金資産	39,347	30,195
その他	75,564	64,458
投資その他の資産合計	280,143	261,339
固定資産合計	872,923	922,784
資産合計	7,174,136	7,374,904

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,149,401	1,247,765
未払金	236,981	205,181
未払費用	224,650	301,201
未払法人税等	299,317	23,404
未払消費税等	276,189	318,731
預り金	69,942	78,483
契約負債	58,851	53,185
リース債務	95,645	67,468
短期借入金	-	40,610
1年内返済予定の長期借入金	172,008	269,744
1年内償還予定の社債	-	26,000
その他	20,845	20,570
流動負債合計	2,603,834	2,652,347
固定負債		
社債	-	27,000
リース債務	45,786	21,989
長期借入金	1,332,982	1,687,298
繰延税金負債	103,198	84,049
資産除去債務	4,269	1,857
退職給付に係る負債	-	18,573
その他	13,424	10,640
固定負債合計	1,499,661	1,851,408
負債合計	4,103,495	4,503,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,112,183	1,112,363
資本剰余金	1,062,126	1,062,306
利益剰余金	556,174	502,712
株主資本合計	2,730,484	2,677,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,470	△2,696
為替換算調整勘定	75,572	90,855
その他の包括利益累計額合計	79,042	88,159
新株予約権	68,820	76,664
非支配株主持分	192,294	28,942
純資産合計	3,070,641	2,871,147
負債純資産合計	7,174,136	7,374,904

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	23,739,835	25,162,448
売上原価	19,595,727	21,591,114
売上総利益	4,144,107	3,571,333
販売費及び一般管理費	4,053,248	3,075,793
営業利益	90,859	495,539
営業外収益		
受取利息	2,752	4,472
業務受託収入	450	6,000
受取賃貸料	7,070	8,159
資産除去債務戻入益	-	4,135
その他	1,786	3,980
営業外収益合計	12,060	26,748
営業外費用		
支払利息	18,287	25,516
為替差損	1,814	1,519
社債利息	-	116
その他	333	600
営業外費用合計	20,435	27,752
経常利益	82,483	494,535
特別利益		
関係会社株式売却益	10,652	-
新株予約権戻入益	35,861	2,058
事業譲渡益	-	5,000
特別利益合計	46,513	7,058
特別損失		
減損損失	1,556,996	540,847
投資有価証券評価損	40,000	-
特別損失合計	1,596,996	540,847
税金等調整前当期純損失(△)	△1,467,999	△39,253
法人税、住民税及び事業税	373,957	172,924
法人税等調整額	△219,928	△92,797
法人税等合計	154,029	80,127
当期純損失(△)	△1,622,028	△119,380
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△148,649	△169,176
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,473,379	49,795

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純損失(△)	△1,622,028	△119,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,878	△6,166
為替換算調整勘定	109,855	21,082
その他の包括利益合計	105,977	14,915
包括利益	△1,516,051	△104,464
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,387,754	58,911
非支配株主に係る包括利益	△128,296	△163,376

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,109,972	1,059,915	2,453,772	△321,184	4,302,476
当期変動額					
新株の発行	2,210	2,210			4,421
剰余金の配当			△103,034		△103,034
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,473,379		△1,473,379
自己株式の消却			△321,184	321,184	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	2,210	2,210	△1,897,598	321,184	△1,571,992
当期末残高	1,112,183	1,062,126	556,174	—	2,730,484

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△13,938	7,348	△6,589	71,007	320,591	4,687,486
当期変動額						
新株の発行						4,421
剰余金の配当						△103,034
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△1,473,379
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	89,510	△3,878	85,632	△2,187	△128,296	△44,851
当期変動額合計	89,510	△3,878	85,632	△2,187	△128,296	△1,616,844
当期末残高	75,572	3,470	79,042	68,820	192,294	3,070,641

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	1,112,183	1,062,126	556,174	2,730,484
当期変動額				
新株の発行	180	180		360
剰余金の配当			△103,256	△103,256
親会社株主に帰属する当期純利益			49,795	49,795
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	180	180	△53,461	△53,101
当期末残高	1,112,363	1,062,306	502,712	2,677,382

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	75,572	3,470	79,042	68,820	192,294	3,070,641
当期変動額						
新株の発行						360
剰余金の配当						△103,256
親会社株主に帰属する当期純利益						49,795
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	15,283	△6,166	9,116	7,843	△163,352	△146,392
当期変動額合計	15,283	△6,166	9,116	7,843	△163,352	△199,494
当期末残高	90,855	△2,696	88,159	76,664	28,942	2,871,147

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△)	△1,467,999	△39,253
減価償却費	161,889	114,317
のれん償却額	75,697	6,014
減損損失	1,556,996	540,847
株式報酬費用	33,674	9,902
新株予約権戻入益	△35,861	△2,058
事業譲渡損益(△は益)	—	△5,000
投資有価証券評価損益(△は益)	40,000	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△10,652	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	697	△4,450
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	128
受取利息	△2,752	△4,472
支払利息	18,287	25,516
社債利息	—	116
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△207,530	△317,215
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,756	565
仕入債務の増減額(△は減少)	49,278	83,270
未収入金の増減額(△は増加)	△36,317	58,350
契約負債の増減額(△は減少)	33,598	△6,531
未払金の増減額(△は減少)	△12,199	△119,527
未払費用の増減額(△は減少)	42,889	72,556
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,852	28,662
その他	14,451	86,826
小計	246,050	528,568
利息の受取額	2,752	3,473
利息の支払額	△18,460	△26,616
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△234,170	△458,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,827	46,813
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,833	△2,564
有形固定資産の売却による収入	—	112
無形固定資産の取得による支出	△967	△1,231
敷金及び保証金の差入による支出	△16,489	△22,530
敷金及び保証金の回収による収入	1,500	17,760
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	336,938	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△408,370
その他	—	△2,117
投資活動によるキャッシュ・フロー	317,149	△418,942
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	41,228
社債の償還による支出	—	△11,000
長期借入れによる収入	—	596,000
長期借入金の返済による支出	△172,008	△188,626
リース債務の返済による支出	△59,100	△107,752
株式の発行による収入	4,421	360
配当金の支払額	△103,524	△103,281
その他	—	23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△330,211	226,952
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,582	2,062
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,307	△143,114
現金及び現金同等物の期首残高	3,755,033	3,749,726
現金及び現金同等物の期末残高	3,749,726	3,606,612

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(取得による企業結合)

当社は、2025年1月23日開催の取締役会において、国内通信事業最大手の顧客に対して、長年にわたりITソリューションサービスを提供している株式会社アライヴ(以下「アライヴ」という。)の株式を100%取得し、当社の連結子会社とすることについて決議し、同日付けで株式譲渡契約を締結しました。当契約に基づき、2025年2月14日に当該株式を譲り受けました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社アライヴ

事業の内容：ITソリューション事業、IT技術者派遣事業、受託開発事業

② 企業結合を行った主な理由

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、ITフリーランスのデータベース、グローバルで活躍するITエンジニア育成など人材インフラを活かし、インターネットの普及によりめまぐるしく変化する人々の生活や企業の行動を積極的に捉え、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、持続的な企業価値向上を目指しております。

国内のIT市場規模の拡大を見据え、当社グループは、日本のIT人材不足を解決する会社として総合的なITソリューションを提供するグループとなるべく事業ポートフォリオの強化を行っております。

この度、当社グループに参画するアライヴは、国内通信事業最大手の顧客に対して、長年にわたりITソリューションサービスを提供しております。

エンタープライズ企業の顧客ニーズへの柔軟な対応を得意とし、ITコンサルティング力や技術力の高い人材を抱えるアライヴの参画により、両社の顧客基盤や人的リソースを共有し、それぞれの新たな顧客ニーズへ対応していくことで、グループ事業全体としての成長を加速させてまいります。当社のIT人材事業による同社へのITエンジニアの安定的な供給も、継続的な売上拡大に寄与できるものと考えております。

今回の株式取得は更なる成長へのアクションの1つであり、今後もあらゆる施策を通じて企業価値の向上を目指してまいります。

③ 企業結合日

2025年2月14日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年2月15日から2025年3月31日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価（現金及び預金）	596,000千円
取得原価	596,000千円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 48,161千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん金額

288,699千円

② 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力です。

③ 償却方法及び償却期間

8年間にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債額並びにその主な内訳

流動資産	276,958千円
固定資産	57,513千円
資産合計	334,472千円
流動負債	173,172千円
固定負債	86,840千円
負債合計	260,012千円

(7) のれん以外の無形固定資産に配分された金額及びその主要な種類別の内訳並びに主要な種類別の償却期間

種類	金額	償却期間
顧客関連資産	360,238千円	15年

(8) 企業結合が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度末の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当連結会計年度における概算額の算定が困難であるため、記載していません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために当社の取締役会に定期的に報告される対象となっているものです。

当社グループは子会社6社を含む全4事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業（国内）」、「IT人材事業（海外）」、「Seed Tech事業」、「その他」の4つに分類されております。

(2) 各報告セグメントに属するサービスの種類

「IT人材事業（国内）」は主にITフリーランス及び正社員エンジニアと企業とのマッチングサービスを提供しております。「IT人材事業（海外）」は主に海外にて人材派遣・人材紹介等のサービスを提供しております。「Seed Tech事業」は主にオンデマンド型プログラミングスクールサービスとオフショア受託開発を行っております。「その他」はゴルフ等のスポーツ領域を中心とした、デジタルマーケティング支援を行っております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、「G2 Studios事業」を営んでいたG2 Studios株式会社の全株式を売却し、連結の範囲から除外しております。これに伴い、当連結会計年度より、「G2 Studios事業」を報告セグメントから除外しております。

また、当連結会計年度より、株式取得により連結子会社化した株式会社アライブを「IT人材事業（国内）」に含めております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の内部売上高及び振替高は第三者間取引価格に基づいています。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結損益 計算書 (注3)
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	14,066,896	7,162,173	2,111,376	270,942	23,611,388	128,446	23,739,835	—	23,739,835
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	22,576	—	—	10,560	33,136	—	33,136	△33,136	—
計	14,089,473	7,162,173	2,111,376	281,502	23,644,525	128,446	23,772,972	△33,136	23,739,835
セグメント利 益 又 は 損 失 (△)	1,143,739	△135,083	△356,674	△23,132	628,849	4,398	633,247	△542,388	90,859

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△542,388千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△592,788千円及びセグメント間消去取引50,400千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産及び負債の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結損益 計算書 (注3)
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,343,584	9,414,655	321,903	25,080,144	82,304	25,162,448	—	25,162,448
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	19,614	—	7,680	27,294	—	27,294	△27,294	—
計	15,363,198	9,414,655	329,583	25,107,438	82,304	25,189,742	△27,294	25,162,448
セグメント利 益 又 は 損 失 (△)	1,284,091	△155,854	5,702	1,133,938	△18,658	1,115,280	△619,740	495,539

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△619,740千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△629,040千円及びセグメント間消去取引9,300千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産及び負債の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

4. 地域別に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計		
売上高							
国内(日本)	14,066,896	—	2,111,376	270,659	16,448,932	128,446	16,577,379
豪州	—	7,162,173	—	—	7,162,173	—	7,162,173
その他	—	—	—	282	282	—	282
外部顧客への売上高	14,066,896	7,162,173	2,111,376	270,942	23,611,388	128,446	23,739,835

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計		
売上高						
国内(日本)	15,343,584	—	321,903	15,665,488	82,304	15,747,792
豪州	—	9,414,655	—	9,414,655	—	9,414,655
その他	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	15,343,584	9,414,655	321,903	25,080,144	82,304	25,162,448

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	フィリピン	豪州	合計
5,935	14,299	62,817	83,052

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン	合計
9,441	11,907	21,348

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Nokia Solutions and Networks Australia Pty Ltd	3,002,522	IT人材事業 (海外)

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	IT人材事業 (国内)	IT人材事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	
減損損失	—	1,556,996	—	—	1,556,996

(注) IT人材事業 (海外) において、のれんについて減損損失908,374千円、顧客関連資産について減損損失648,622千円を計上しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IT人材事業 (国内)	IT人材事業 (海外)	Seed Tech 事業	
減損損失	—	540,847	—	540,847

(注) IT人材事業 (海外) において、有形固定資産について減損損失8,788千円、無形固定資産について減損損失51,994千円、顧客関連資産について減損損失480,064千円を計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	IT人材事業 (国内)	IT人材事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	
当期償却額	—	75,697	—	—	75,697
当期末残高	—	—	—	—	—

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	
当期償却額	6,014	—	—	6,014
当期末残高	282,685	—	—	282,685

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	272.09円	267.71円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△142.75円	4.82円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	4.82円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親 会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△1,473,379	49,795
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益又は親会社株主に帰属する当期 純損失(△)(千円)	△1,473,379	49,795
期中平均株式数(株)	10,321,116	10,325,785
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	3,915
(うち新株予約権(株))	(—)	(3,915)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含まれな かった潜在株式の概要	2021年8月26日開催の取締役会 決議による新株予約権2種 (新株予約権の数810個) 2023年1月26日開催の取締役会 決議による新株予約権1種 (新株予約権の数510個)	2017年3月29日開催の取締役会 決議による新株予約権1種 (新株予約権の数33個) 2018年3月29日開催の取締役会 決議による新株予約権1種 (新株予約権の数1,469個) 2021年8月26日開催の取締役会 決議による新株予約権2種 (新株予約権の数810個) 2023年1月26日開催の取締役会 決議による新株予約権1種 (新株予約権の数460個)

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,070,641	2,871,147
純資産の部の合計額から控除する金額(千 円)	261,114	105,606
(うち新株予約権(千円))	(68,820)	(76,664)
(うち非支配株主持分(千円))	(192,294)	(28,942)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,809,527	2,765,541
1株当たり純資産額の算定に用いられた期 末の普通株式の数(株)	10,325,669	10,330,469

(重要な後発事象)

該当事項はありません。